

特集 追跡…一般質問のその後

一般質問は、議員に与えられた重要な権限の一つですが、ここでは、特集「追跡…一般質問のその後」として、過去の一般質問が町政にどう反映されているのかをお知らせします。掲載内容は、平成17年以降の質問から議会広報編集特別委員会で2項目を選び、その後の状況などを追跡したものです。



どうなりましたあの提言

観光客などに対する 避難路の標識設置を

質問

— 町外から訪れた地元
の地理の分からない観光
客などに対する避難路の
標識設置が必要と考えま
す。津波防災対策上から
も早期対策を講じる必要
があるのではないですか。
町ではこの質問に対し、
防潮堤付近などに設置さ

れているが、劣化が進ん
でいる所や現況の変化も
あり見直しを検討してい
ると答えています。

その後

町では、海水浴客や釣
り客などに対する津波防
災対策として、避難誘導
標識を町内の海水浴場
(オランダ島、浦の浜、
荒神社) に計九カ所設置
したほか、夜間でも見え
る太陽光発電式避難誘導
標識を大沢・山田・織
笠・船越の各漁港に一基
ずつ設置しました。
劣化が進んでいる標識
については、今後も現況
を調査し、随時更新して
いくとしています。

豊間根新田橋と 付近交差点の改良

質問

— 国道45号新田橋の拡
幅改良と付近交差点(上
豊間根方面への右折ライ
ン)の早期改良を望んで
いますが、今後の見通し
はどうですか。

町ではこの質問に対し、
早期整備に向け、粘り強
く働き掛けていくと答え
ています。

その後

町では、毎年、三陸国
道事務所に対し要望活動
を行っており、本年は六
月十二日に行いました。
その結果、新田橋につい
ては、一般の財政事情な
どを考えると、当面単独
の架け替えなどは困難だ
が、震災上の観点から、
機能強化として耐震補強
を図ることにしています。
新田橋付近交差点の改良
については、安全を考慮
し、地域住民の協力を得
て実現に向け検討すると
の回答を得ております。
今後も、早期整備に向
け、粘り強く働き掛けて
いくとしています。



機能強化として耐震補強が図られることとなった豊間根新田橋